

こもれびの会便り

平成 28 年 5 月発行 栃木県林業振興協会女性部 Vol. 4



東急ハンズにチャレンジ
しました!! 2016.1.~3.
東急ハンズ渋谷店にコー
ナーを借りて販売を試み
ました。とちまるショップ
にも引き続き出品してい
ます。技術の向上、新規商
品開拓のため、福島・会津
三島町に視察に行って勉
強してきます!



東急ハンズに出品した作品



県南地区 高橋会長の山での山藤の刈り取り作業 (2015.11)

11月18日佐野市仙波地区の高橋会長の山で、山藤の蔓の刈り取り作業を行いました。葛生は葛の生い茂っていることから由来している地名とか・・・。県内の山の様子も様々です。庭先での作業も、お昼のご馳走も楽しく堪能しました。



キノコ豚丼完成です! (林業グランプリ)



高橋会長の庭先での作業

27年度のこもれびの会の活動は活発でした。4月は「とちぎグリーンフェア」、8月に「林業センター公開デー」、11月には「林業グランプリ」の各事業の協力、林家ステイ、毎月の定例会と作品制作、ほぼ毎月顔を合わせてきました。でもそのお蔭で会員の皆様との気心も知れて、和気あいあいと楽しい活動ができました。(K. O)

私達「こもれびの会」は、森や里のすばらしさ、環境教育の大切さを伝えるとともに、林業の重要性、木の文化を守り伝えることなどを目的として活動しています。

県南地区では五月の初め頃、山のあちこちに山藤の花を見かけるようになります。新緑の中の藤色ということで目を引きませんが、山の木々に悪影響を及ぼしています。

私達はこの山藤の蔓を利用してリースを作ってみました。害虫が蔓につかなくなる十一月に蔓を取り、しっかりとらみつけている蔓の中からリースになる太さの蔓を選び出し、蔓の癖をみながら、まるく丸く巻き完成させました。野外での作業は解放感もあって楽しい作業になりました。

これからも山の恵みを生かして、皆様のご支援を頂きながら、充実した活動をしていきたいと思っております。

「こもれびの会」会長 高橋清子

栃木県内の各地区の活動

平成 27 年 12 月上旬、松ぼっくり、木の実等持ち寄り、クリスマス用リース作りに挑戦しました。20 個余りの作品が出来上がり、包装に苦心しましたが、道の駅「どまんなか田沼」みかもの家PR 展示即売会に参加し、完売することが出来、ホッとしました。自然の恵みに感謝しながら作品づくりを楽しみ、続けたいと思います。

佐野市 新井秀子

3 月に那須烏山市の「榊けんちくや前長」さんの展示場兼事務所を会場に研修を行いました。ここで木造住宅の設計士として働いている豊島香折さんは、2 月に結成された『とちぎの木を活かす女子の会～木輪』の会長さんです。

木の温もりや薪ストーブの暖かさを感じながら内部を見学し県産材使用の取組の説明を頂きました。また、木の実や烏山和紙を利用した木工体験で素敵な作品が出来上がりました。

大田原市 屋代ゆき子

芳賀地区では、11 月に木質バイオマス発電所の見学をしました。これは那珂川町の廃校跡地に造られたものです、製材所と一体になっているため、木材利用にムダがありません。廃熱有効利用として、マンゴーの栽培やウナギの養殖をしています。

お昼は、その美味しいウナギを満喫しました。

帰りには広重美術館に立ち寄り、ひととき江戸情緒に浸ってきました。

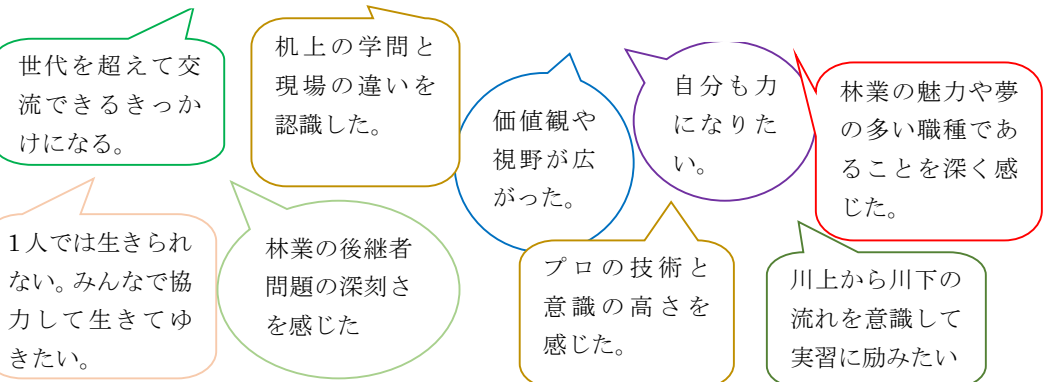
茂木町 瀬尾恵子

栃木県立博物館の故尾島先生の記録DVDの「栗山の栃餅作り」を視聴して、湯西川に伝わった栃餅を試作しました。そば粉と栃の実を使った栃餅です。昔の人々の暮らしがしのばれる素朴な味でした。そんな話を副会長の阿久津さんにしたところ、湯西川の天然の栃の木の巨木林へ会員を案内して頂きました。

日光市 大嶋久美子

林業の中で自分に何が出来るか考えたい。

THE RINKA STAY



栃木県林業振興会女性部会では、宇都宮大学森林科学科の大久保教授のご協力のもと、私たち林家や林業事業体が大学生を受け入れ、農林業の暮らしや、実際の林業の仕事を経験する1泊から2泊のステイ事業を行っています。(2015年～2016年)

お問い合わせ先：栃木県林業振興協会 HP またはメール

tochirinshin@moritomegumi.com

